

事業所名

放課後等デイサービス事業所 みのりの家

支援プログラム

作成日

7年

3月

10日

法人（事業所）理念	○仏教的理念に基づく「和顔・愛語」を実践します ○地域福祉事業の核としての組織づくりをします ○権利擁護の絶対遵守を図ります ○良質なサービス提供のための人材確保に努めます ○情報開示と安全確保の徹底を期します		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児支援利用計画と放課後等デイサービス計画に基づき、PDCAサイクル等による適切な支援の提供を行います。 ・利用者一人ひとりの個性を尊重し、安心・安全を確保しながら、家族と一緒に利用者の発達をサポートする支援を行います。 ・地域資源の活用を積極的に行い、将来の進路も見据え様々な経験の機会を提供できるよう活動プログラムの充実を図ります。 ・家庭、学校、関係機関との情報交換を積極的に行い、利用者の得意なところを伸ばせるようニーズの把握に努め、個々の特性に配慮した支援を提供します。 		
営業時間	9時00分から18時30分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康の増進、基本的な生活習慣の習得を支援します。 ・障がいの特性に配慮し、場面に応じて行動出来るよう支援します。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要な姿勢・動作の運動機能の向上を支援します。 ・遊びや創作活動を通じて感覚を十分に養えるよう、様々な体験を提供し支援します。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知の偏り等の個々の特性に配慮しながら対応支援します。 ・活動、課題をとおして、数や形、大きさや重さ、色の違い等の習得を支援します。 ・スケジュールを視覚的にわかりやすく提示し支援します。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・活動等をとおして、他者とのやり取りの場を提供し、必要に応じ職員が入り支援しコミュニケーション能力の向上を図ります。 ・個々の特性に応じた課題を設定し言語の形成と活用を促します。 ・絵カードなどを用いて、言葉以外でのコミュニケーション手段の獲得を支援します。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・社会生活への移行期を意識し卒業後の進路を見据え、挨拶や社会的マナー等が身につくよう支援します。 ・他者との適切な関わりが持てるよう支援します。 ・社会体験等を通じてルールや社会性を養えるよう支援します。 	
家族支援	連絡帳や送迎時において情報を共有するとともに、必要に応じて面談等の場を設け、不安や困りごとへの相談援助を行います。	移行支援	学校や各関係機関との連携を図り、包括的に支援を行える環境を作り、支援します。
地域支援・地域連携	各関係機関との連携や、地域との交流の機会を提供し支援します。	職員の質の向上	職員毎に研修計画を作成し経験に応じた研修の参加を促し、職員の専門性向上に努めます。
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節や地域イベント等にあわせ行事（活動）を実施。 ・親子活動（親子参観）や保護者研修会、保護者との交流を図る会を実施。 		